

日本消化器病学会東海支部第131回例会

第 42 回 教 育 講 演 会

プログラム抄録集

会 長 大宮直木（藤田医科大学 消化管内科）

日 時 2019年12月7日（土） 午前9時より

会 場 名古屋国際会議場
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
TEL (052) 683-7711

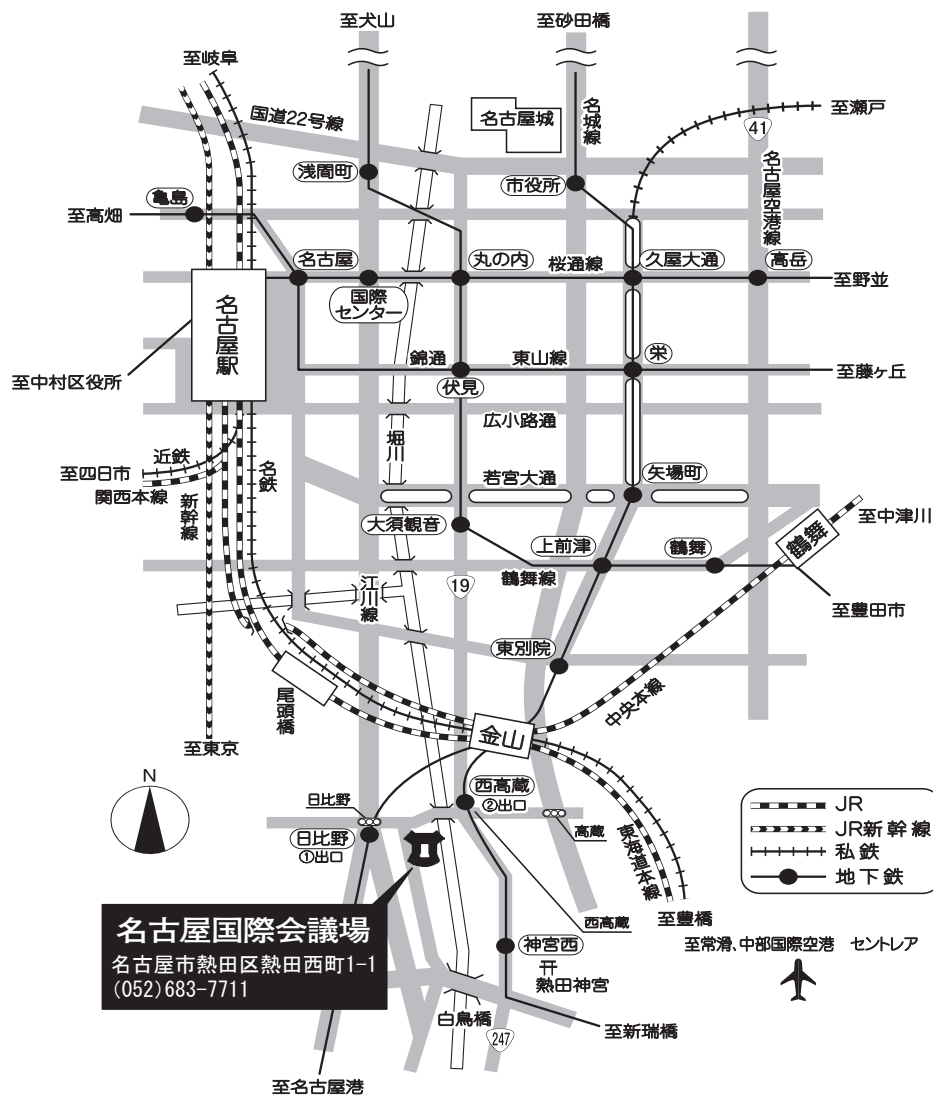
参加受付	2号館2F	ロビー
演者座長受付	2号館2F	ロビー
第1会場	2号館2F	224会議室
第2会場	2号館2F	222+223会議室
第3会場	2号館3F	234会議室
第4会場	2号館3F	232+233会議室
第5会場	2号館1F	211展示室
幹事会	2号館1F	212展示室

（附 第114回市民公開講座プログラム）

2019年12月8日（日）

藤田医科大学 大学2号館 601講義室

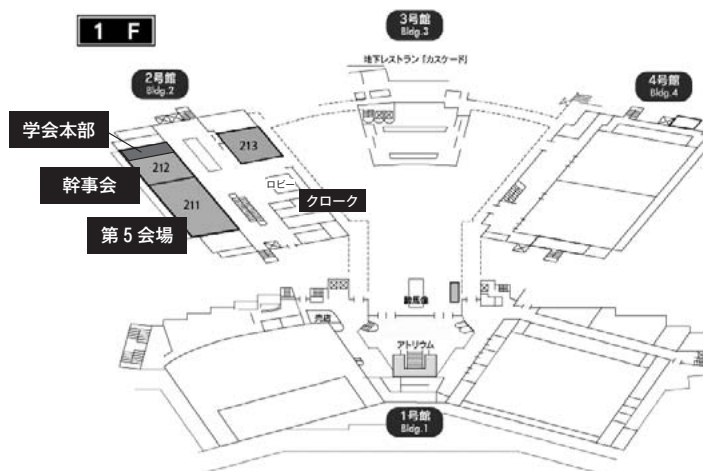
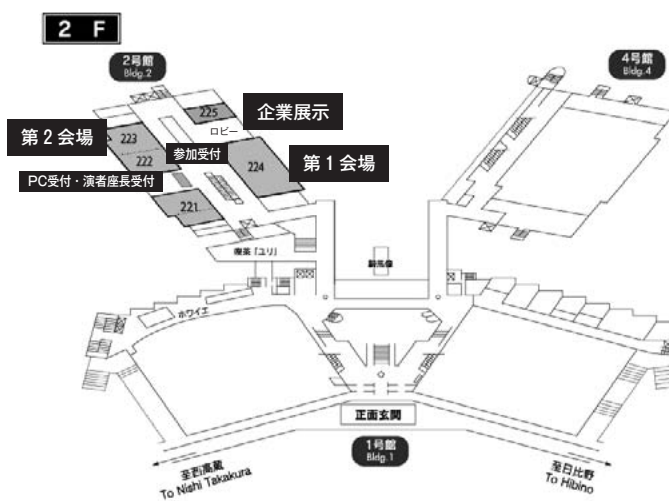
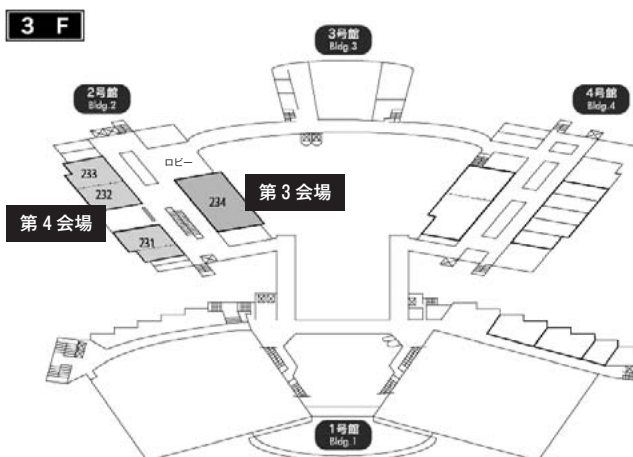
交通のご案内



JR 名古屋駅より

- JR 名古屋駅より、地下鉄東山線「栄」あるいは桜通線「久屋大通」にて、地下鉄名城線にのりかえ、名古屋港行「日比野」または金山・新瑞橋方面左回り「西高蔵」にて下車。会場まで徒歩約5分。JR 名古屋駅より、合計約20分、地下鉄240円。JR 名古屋駅より、タクシーにて約20分、2,500円。

会場のご案内



プログラム&会場早見表

	第1会場 2F 224	第2会場 2F 222+223	第3会場 3F 234	第4会場 3F 232+233	第5会場 1F 211	幹事会会場 1F 212%	展示会場 2F ロビー
09:00	開会の辞						
09:30	09:00-10:00 教育講演① 【肝】 講師：清水雅仁 司会：竹井謙之	胃・十二指腸① 09:00-09:28	09:00-11:00 シンポジウム①	大腸① 09:00-09:28			
10:00		胃・十二指腸② 09:28-09:49	『消化管疾患の 新たな診断と治療』	大腸② 09:28-09:56	小腸② 9:32-10:00		
10:30	10:00-11:00 教育講演② 【胆膵】 講師：原 和生 司会：廣岡芳樹	胃・十二指腸③ 09:49-10:17	司会：久永康宏 山田雅弘	大腸③ 09:56-10:24	肝① 10:00-10:35		
11:00		小腸① 10:17-10:45		大腸④ 10:24-10:59	肝② 10:35-11:10	幹事会 10:30- 11:30	
11:30	スポンサード講演① 11:10-12:00 講師：松本主之 司会：楠 正人 共催：アッヴィ(株)		スポンサード講演② 11:10-12:00 講師：宇山一朗 司会：小寺泰弘 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)				
12:00							
12:30	ランチョンセミナー① 12:15-13:15 講師：水上一弘 司会：八木信明 共催：第一三共(株) / アストラゼネカ(株)	ランチョンセミナー② 12:15-13:15 講師：花崎 和弘 司会：前田耕太郎 共催：(株)ツムラ	評議員会 12:15-13:15	ランチョンセミナー③ 12:15-13:15 講師：森口 理久 司会：吉岡健太郎 共催：日本イーライリリー(株)			企業展示
13:00							
13:30	スポンサード講演③ 13:30-14:20 講師：中島 淳 司会：春日井邦夫 共催：マイラン EPD (株)		スポンサード講演④ 13:30-14:20 講師：太田哲生 司会：後藤秀実 共催：ミヤリサン製薬(株)				
14:00							
14:30	14:30-15:30 教育講演③ 【胃】 講師：藤城光弘 司会：古田隆久	女性医師の会 14:30-15:00	14:30-16:30 シンポジウム②	胆① 14:30-14:58	膵① 14:30-15:05		
15:00			『肝胆膵疾患の 新たな診断と治療』	胆② 14:58-15:26	膵② 15:05-15:40		
15:30	15:30-16:30 教育講演④ 【食道】 講師：片岡洋望 司会：丸田真也	専門医セミナー 15:10-16:10	司会：岩佐 元雄 大野栄三郎	胆③ 15:26-15:54	膵③ 15:40-16:15		
16:00							
16:30	閉会の辞						
17:00							

お知らせ・お願い

■支部例会のご案内

参加費：1,000円（受付 8：30～）

参加費と引換えにネームカード（参加証明書 兼 領収証）と抄録集をお渡しいたします。

■教育講演会のご案内

参加費：1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円です。）

参加費と引換えにネームカード（兼 領収証）をお渡しいたします。

（参加には支部例会の受付が必須です。教育講演会のみ受付は出来ません。）

ネームカードに参加証明書はついていません。参加証を午前・午後に分けて別途配布いたします。

（参加証配布時間…午前の部 8：30～11：00、午後の部 14：00～16：30）

■専門医セミナーのご案内

参加費：無料（ネームカードはございません）

参加証を指定の時間に会場前にて配布いたします。

（参加証配布時間…14：40～16：10）

■評議員会のご案内

日時：2019年12月7日（土）12：15～13：15

会場：2号館3階234会議室（第3会場）

※昼食をご用意いたします。

■演者・座長へのご案内

演者座長受付・PC 受付…2号館2階 ロビー

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付」へお立ち寄りください。

※各会場とも計時はいたしませんので、時間厳守をお願いします。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

シンポジウム①（消化管） 口演 6.5 分 質疑応答 2 分 総合討論なし

シンポジウム②（肝胆脾） 口演 6 分 質疑応答 2 分 総合討論なし

一般演題 口演 5 分 質疑応答 2 分

「演者座長受付」へお立ち寄りの上、ご発表セッションの開始30分前迄に試写を済ませてください。

「演者座長受付」では「若手（研修医）」もしくは「若手（専修医）」の最終確認をさせていただきます。

※スライド枚数に制限はありませんが、発表時間を厳守してください。

■単位登録についてのご案内

専門医更新単位は学会ホームページよりご登録いただく方式となります。

学会 HP の「パーソナルページ」→「学術集会参加登録」より、支部例会・教育講演会・専門医セミナーの各参加証に記載されている番号（15桁）にて各自登録をお願いいたします。

専門医更新単位…支部例会：5単位、教育講演会：午前9単位・午後9単位、

専門医セミナー：3単位

発表要領

■ご発表の先生方へ

- * PC を使用したご発表のみといたします。
- * ご発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
※バックアップ用の CD-R もご持参いただくことをお勧めいたします。

■ご発表用データ作成上の留意点

《USB メモリーまたは CD-R でのデータ持ち込みによるご発表》

1. 事務局として用意します PC は Windows、プレゼンテーションソフトは Power Point です。
2. メディアを持ち込む場合は、Windows 版 Power Point で作成されたデータのみといたします。(Power Point に標準で搭載されているフォントをご使用ください。)
3. Mac のデータは Windows 上で位置のずれや文字化けなどの不具合が生じることが多いため、本体持ち込みを推奨します。各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いいたします。
4. 動画 (movie file) がある場合は、バックアップとして各自の PC をご持参ください。
5. 液晶プロジェクターの出力解像度は、XGA (1024×768) に対応しております。
6. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《PC または iPad などの持ち込みによるご発表》

1. 液晶プロジェクターとの接続は、デバイス本体にミニ Dsub15ピン外部出力コネクタが使えるものに限ります。薄型 PC では特殊なコネクタ形状になっているものもありますので、必ず付属の変換アダプターを予めご確認の上、ご用意をお願いいたします。
2. 発表中やその準備中にバッテリー切れになる場合があるため、ご発表の際は必ず付属の AC アダプターをご用意ください。
3. 発表中のスクリーンセーバーや省電力機能での電源が切れないよう設定のご確認をお願いいたします。
4. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《データ及び PC の受付・その他》

1. 事務局にて用意しますキーボードおよびマウス等を使用し、発表者ご自身で操作してください。
2. データ保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
3. ご発表セッションの開始30分前迄に「演者座長受付」にて演題受付および動作確認をしてください。(可能な限り受付予定時間よりも早めに受付にお越しください。)
4. 発表者ツールはご使用になれません。
5. 各会場とも液晶プロジェクターでの映写です。

シンポジウム・共催セミナーのご案内

シンポジウム 1 テーマ「消化管疾患の新たな診断と治療」

会 場：第 3 会場

時 間：9：00～11：00

司 会：大垣市民病院 消化器内科
豊橋市民病院 消化器内科

久永 康宏
山田 雅弘

シンポジウム 2 テーマ「肝胆膵疾患の新たな診断と治療」

会 場：第 3 会場

時 間：14：30～16：30

司 会：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

岩佐 元雄
大野栄三郎

ランチョンセミナー 1 「実地臨床データから考える、令和時代の GERD 診療の提案」

会 場：第 1 会場

時 間：12：15～13：15

演 者：大分大学医学部 消化器内科学講座

水上 一弘

座 長：朝日大学病院 消化器内科

八木 信明

共 催：第一三共株式会社／アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 2 「地方大学から世界へ発信する漢方薬の ADME 研究
～薬物動態からみる ERAS と漢方～」

会 場：第 2 会場

時 間：12：15～13：15

演 者：高知大学医学部 外科学講座外科 1

花崎 和弘

座 長：藤田医科大学病院 国際医療センター

前田耕太郎

共 催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー 3 「肝細胞癌 2 次治療におけるサイラムザの役割」

会 場：第 4 会場

時 間：12：15～13：15

演 者：京都府立医科大学 消化器内科

森口 理久

座 長：藤田医科大学 肝胆膵内科

吉岡健太郎

共 催：日本イーライリリー株式会社

スポンサード講演 1 「炎症性腸疾患の診断と治療」

会 場：第 1 会場

時 間：11：10～12：00

演 者：岩手医科大学医学部 内科学講座 消化器内科消化管分野 松本 主之

座 長：三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学 楠 正人

共 催：アッヴィ合同会社

スポンサード講演 2 「消化器外科領域におけるロボット支援手術の現状と展望」

会 場：第 3 会場

時 間：11：10～12：00

演 者：藤田医科大学 総合消化器外科 宇山 一朗

座 長：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科 小寺 泰弘

共 催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

スポンサード講演 3 「慢性便秘症診療

—腸管上皮機能からもたらされる福音—」

会 場：第 1 会場

時 間：13：30～14：20

演 者：横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学 中島 淳

座 長：愛知医科大学 消化管内科 春日井邦夫

共 催：マイラン EPD 合同会社

スポンサード講演 4 「—知っておくと得する目から鱗の“がん支持療法”—

“がん免疫治療”における「腸能力の活用」とは！」

会 場：第 3 会場

時 間：13：30～14：20

演 者：金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学 太田 哲生

座 長：国家公務員共済組合連合会 名城病院 後藤 秀実

共 催：ミヤリサン製薬株式会社

女性医師の会のご案内

会 場：第2会場

時 間：14：30～15：00

司 会：高山赤十字病院 内科

白子 順子

講 師：大阪市立総合医療センター 消化器内科

根引 浩子

「女性医師が語る超音波内視鏡のちょっとしたコツ」

第18回専門医セミナーのご案内

会 場：第2会場

時 間：15：10～16：10

司 会：藤田医科大学 消化管内科

柴田 知行

症例提示：藤田医科大学 消化管内科

堀口 徳之

「好酸球性増多症過観察中に形態変化をきたした食道病変の一例」

討論者：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 久保田英嗣

岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部

荒木 寛司

浜松医科大学 第一内科

杉本 健

藤田医科大学 病理診断学

塚本 徹哉

第42回教育講演会のご案内

会 場：第1会場

時 間：9：00～16：30

教育講演1 「慢性肝炎・肝硬変のトータルマネジメント」

講師：岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学

清水 雅仁

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

竹井 謙之

教育講演2 「膵のう胞性疾患の診療における現状と課題」

講師：愛知県がんセンター 消化器内科

原 和生

司会：藤田医科大学 肝胆膵内科

廣岡 芳樹

教育講演3 「早期胃癌に対する内視鏡診療」

講師：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

藤城 光弘

司会：浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター

古田 隆久

教育講演4 「食道疾患の最新の診断と治療」

講師：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 片岡 洋望

司会：東海病院 内科

丸田 真也

※専門医更新単位

午前の部9単位、午後の部9単位です。

参加費は午前・午後合わせて1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円）です。

午前の部の受付（8:30-11:00）

午後の部の受付（14:00-16:30）

第114回市民公開講座のご案内

日 時：2019年12月8日（日） 13：00～16：00

会 場：藤田医科大学 大学2号館 601講義室

世話人：藤田医科大学 消化管内科

大宮 直木

おなかの病気の最新情報！

座長：藤田医科大学 消化管内科

【上部消化管】 藤田医科大学 消化管内科

【外 科】 藤田医科大学 総合消化器外科

柴田 知行

船坂 好平

稲葉 一樹

座長：藤田医科大学 消化管内科

【小 腸】 名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

【大 腸】 藤田医科大学 消化管内科

中川 義仁

中村 正直

長坂 光夫

座長：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科

【胆 膵】 藤田医科大学 肝胆膵内科

【肝 臓】 藤田医科大学 肝胆膵内科

片野 義明

橋本 千樹

川部 直人

シンポジウム プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

シンポジウム 1

第 3 会場

9:00~11:00

司 会：大垣市民病院 消化器内科 久永 康宏
豊橋市民病院 消化器内科 山田 雅弘

「消化管疾患の新たな診断と治療」

S1-1 当院でのダビガトラン起因性食道炎の検討

春日井市民病院 消化器内科

○隈井 大介、林 則之、祖父江 聡

S1-2 好酸球性食道炎患者の自覚症状の有無に関連する因子

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○室井 航一、宮原 良二、藤城 光弘

S1-3 当院における切除不能進行・再発胃癌に対するニボルマブ療法の検討

名古屋市立西部医療センター 消化器内科

○小野 聡、森 義徳、妹尾 恭司

S1-4 進行胃癌に対する化学療法・放射線療法・がん免疫療法の3者逐次併用療法の可能性について

¹朝日大学病院 消化器内科、²朝日大学病院 放射線治療科

○坂元 直行¹、田中 修²、八木 信明¹

S1-5 胃上皮性腫瘍診断におけるプローブ型共焦点レーザー内視鏡検査（pCLE）の有用性

藤田医科大学 消化管内科

○堀口 徳之、寺田 剛、大宮 直木

S1-6 当院での食道・胃 ESD におけるエンドトラックの有用性の検討

大垣市民病院 消化器内科

○山本 怜、久永 康宏、北畠 秀介

S1-7 鎮静下 CO2送気胃 ESD 時の呼気 CO2モニタリングの検討

岐阜大学医学部 消化器病態学

○高田 淳、荒木 寛司、清水 雅仁

S1-8 人工知能によるカプセル内視鏡診断支援ソフトウェア Top100の有用性

藤田医科大学 消化管内科

○前田 晃平、鎌野 俊彰、大宮 直木

S1-9 大腸癌におけるリンチ症候群のユニバーサルスクリーニング

¹愛知県がんセンター 内視鏡部、²愛知県がんセンター リスク評価センター

○大西 祥代¹、田近 正洋¹、井本 逸勢²

S1-10 潰瘍性大腸炎患者における腸管洗浄液ピコプレップの有用性についての検討

国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科

○齋藤 雅之、岩瀬 弘明、島田 昌明

S1-11 潰瘍性大腸炎における抗 TNF α 抗体薬寛解維持投与中止後の再燃割合の検討

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

○尾関 啓司、谷田 諭史、片岡 洋望

S1-12 当院における潰瘍性大腸炎に対する Vedolizumab の有効性の検討

刈谷豊田総合病院 内科

○竹内 一訓、浜島 英司、神岡 諭郎

S1-13 潰瘍性大腸炎における NUDT15遺伝子多型と臨床像の検討

豊橋市民病院 消化器内科

○樋口 道雄、山田 雅弘、浦野 文博

S1-14 当院におけるクローン病に対する MRenterocolonography (MREC) での病態評価について

岐阜県立多治見病院 消化器内科

○貫井 嵩之、水島 隆史、奥村 文浩

シンポジウム 2

第 3 会場

14:30～16:30

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

岩佐 元雄
大野栄三郎

「肝胆膵疾患の新たな診断と治療」

S2-1 血清 copeptin 値を用いた慢性肝疾患における病態評価の試み

三重大学医学部 消化器・肝臓内科

○重福 隆太、岩佐 元雄、竹井 謙之

S2-2 栄養指導を行った脂肪肝患者の FibroScan による肝脂肪度と肝硬度の経過観察

国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科

○田中 大貴、平嶋 昇、島田 昌明

S2-3 当院における肝がん陽子線治療の検討

名古屋市立西部医療センター 消化器内科

○木村 吉秀、小島 尚代、妹尾 恭司

S2-4 急性膵炎の入院時における新たな予後予測因子の提案

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

○神野 成臣、堀 寧、内藤 格

S2-5 膵神経内分泌腫瘍に対する SRS の有用性の検討

愛知県がんセンター 消化器内科部

○孝田 博輝、桑原 崇通、原 和生

S2-6 造影超音波内視鏡検査（CE-EUS）を用いた IPMN 由来浸潤癌 / 併存膵癌の鑑別診断に関する検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○八鹿 潤、大野 栄三郎、藤城 光弘

S2-7 局所進行膵癌に対する S-1併用陽子線治療の有効性

名古屋市立西部医療センター 消化器内科

○平野 敦之、土田 研司、妹尾 恭司

S2-8 切除不能進行膵癌に対する Conversion Surgery の治療成績

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

○三田 直樹、岩下 拓司、清水 雅仁

S2-9 胆道悪性診断において ENBD 排液より作成した胆汁のセルブロック検体は胆汁細胞診より有用か

¹岐阜市民病院 消化器内科、²岐阜市民病院 病理診断科

○奥野 充¹、渡部 直樹²、向井 強¹

S2-10 Nivolumab 関連胆管炎の診断と治療

岐阜県立多治見病院 消化器内科

○浦壁 憲司、奥村 文浩、水島 隆史

S2-11 臍頭十二指腸切除後胆管・臍管空腸吻合部狭窄に対する直視コンベックス型超音波内視鏡の安全性と有用性の検討

静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科

○佐藤 純也、石渡 裕俊、金子 淳一

S2-12 当院での SpyGlassTM DS を用いた結石治療の検討

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

○重福 亜紀奈、山田 玲子、井上 宏之

S2-13 肝門部悪性胆管狭窄に対する Combined side-by-side and stent-in-stent method (SBSIS 法)

愛知医科大学 肝胆膵内科

○井上 匡央、伊藤 清顕、米田 政志

S2-14 遠位胆管癌切除例の予後予測因子としての術前免疫栄養学的指標の有用性

三重大学医学部 肝胆膵・移植外科

○野口 大介、栗山 直久、水野 修吾

一般演題 プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

一般演題

第2会場

09:00～09:28 胃・十二指腸①

座長 刈谷豊田総合病院 消化器内科 神岡 諭郎

01 早期 irAE によるニボルマブ中止後も長期の治療効果を認めた胃癌の一例

若手 名古屋市立西部医療センター 消化器内科

(専修医) ○富田 優作、森 義徳、金岩 弘樹、山口 彩葉、寺島 明里、田中 翔、
小野 聡、内田 絵理香、野村 智史、小島 尚代、平野 敦之、木村 吉秀、
土田 研司、妹尾 恭司

02 EUS-FNA で術前診断し腹腔鏡補助下に切除しえた胃グロムス腫瘍の一例

鈴鹿中央総合病院 外科¹、鈴鹿中央総合病院 消化器内科²、

鈴鹿中央総合病院 病理診断科³

○小倉 正臣¹、畑中 友秀¹、赤尾 希美¹、大森 隆夫¹、濱田 賢司¹、
金兒 博司¹、田岡 大樹¹、鶴賀 聡美²、松崎 晋平²、向 克巳²、
馬場 洋一郎³

03 経カテーテル動脈塞栓術にて止血し得た傍十二指腸乳頭憩室出血の1例

若手 安城更生病院 消化器内科

(研修医) ○加藤 彩、竹内 真実子、齋藤 洋一郎、宇野女 慎二、尾崎 玄、山中 裕貴、
鈴木 貴也、近藤 重明、安藤 雅能、浅井 清也、林 大樹朗、石原 誠、
細井 努

04 当院における LCIG 療法導入のための PEG-J 造設の現状

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部、

³名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学

○平井 恵子¹、宮原 良二¹、古川 和宏¹、鈴木 智彦¹、古根 聡²、鈴木 将史³、
中村 友彦³、勝野 雅央³、藤城 光弘¹

09：28～09：49 胃・十二指腸②

座長 朝日大学病院 消化器内科 向井 理英子

05 胃原発 mixed adenoneuroendocrine carcinoma の1例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科

○荘加 道太、清水 大、栗本 景介、園原 史訓、猪川 祥邦、高見 秀樹、
服部 憲史、林 真路、神田 光郎、田中 千恵、小林 大介、山田 豪、
中山 吾郎、小池 聖彦、小寺 泰弘

06 胃神経内分泌細胞癌の1切除例

若手 松阪中央総合病院

(専修医) ○中村 俊太、田端 正己、中邑 信一郎、瀬木 祐樹、藤村 侑、出崎 良輔、
小林 基之、大澤 一郎、岩田 真、三田 孝行

07 十二指腸 NET-G1の1例

国家公務員共済組合連合会 東海病院 内科

○末澤 誠朗、丸田 真也、北村 雅一、近藤 真也、田中 達也、植月 有希子

08 ESD を行った EBV 関連リンパ球浸潤胃癌の 1 例

若手 岡崎市民病院 消化器内科

(研修医) ○山浦 暢晃、青井 広典、細野 幸太、小池 剛、水野 史崇、大塚 利彦、
平松 美緒、山田 弘志、藤田 孝義、飯塚 昭男

09 適応拡大治癒切除 4 年後に腹膜播種再発を来した分化型優位未分化混在型胃癌の 1 例

若手 愛知医科大学 消化管内科

(専修医) ○荒井 南絵、井上 智司、海老 正秀、舟木 康、小笠原 尚高、佐々木 誠人、
春日井 邦夫

10 サルコペニアは高齢者の上部消化管内視鏡的粘膜下層剥離術関連誤嚥性肺炎の危険因子である

¹岐阜大学医学部 第一内科、²高山赤十字病院 内科

○荒尾 真道^{1,2}、岩田 翔太^{1,2}、水谷 拓¹、小澤 範高¹、久保田 全哉¹、
今井 健二¹、井深 貴士¹、荒木 寛司¹、清水 雅仁¹

11 Ball valve syndrome にて診断され、急性膵炎を合併した胃型腺腫の 1 例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

(研修医) ○光松 佑時¹、神岡 諭郎¹、浜島 英司¹、中江 康之¹、仲島 さより¹、
神田 裕大¹、山本 崇文¹、竹内 一訓¹、福沢 一馬¹、二村 侑歩¹、
吉川 幸愛¹、井本 正巳¹、伊藤 誠²

10：17～10：45 小腸①

座長 稲沢市民病院 消化器内科 名倉 明日香

12 超高齢女性の胆石イレウスの一例

若手 高山赤十字病院

(専修医) ○岩田 翔太、宇野 由佳里、荒尾 真道、今井 奨、白子 順子、清島 満

13 梅の種子の長期停留にて発症した小腸イレウスの1例

若手 ¹木沢記念病院 消化器内科、²木沢記念病院 外科、³木沢記念病院 病理診断科

(研修医) ○大橋 洋祐¹、田口 大輔¹、水谷 しの¹、足達 広和¹、安田 陽一¹、
大島 靖弘¹、杉山 宏¹、今井 直基²、杉山 誠治³、松永 研吾³、
山田 鉄也³

14 小腸腫瘍における小腸カプセル内視鏡の有用性の検討

若手 豊橋市民病院 消化器内科

(専修医) ○加納 佑一、山田 雅弘、内藤 岳人、松原 浩、山本 英子、坂巻 慶一、
溝上 雅也、高田 善久、樋口 道雄、浦野 文博

15 EUS-FNAにて術前診断が可能であった小腸間膜原発 GIST の一例

若手 名古屋市立東部医療センター

(専修医) ○武仲 祐弥、近藤 啓、小山 哲生、駒井 洋彦、森 俊敬、荒木 幸子、
西垣 信宏、田中 義人、長谷川 千尋、伊藤 恵介、川合 孝

一 般 演 題

第 4 会場

09：00～09：28 大腸①

座長 愛知医科大学 消化管内科 山本 さゆり

16 S 状結腸癌術後11カ月目に虚血性直腸炎を発症した1例

若手 済生会松阪総合病院 内科

(研修医) ○浜口 幸大、橋本 章、大和 浩乃、服部 愛司、小野 隆裕、田中 隆光、
田原 雄一、青木 雅俊、福家 洋之、河俣 浩之、脇田 喜弘、清水 敦哉

17 エルシニア腸炎の一例

若手 岡崎市民病院

(専修医) ○夏目 淳太郎、藤田 孝義、飯塚 昭男、山田 弘志、青井 広典、平松 美緒、
大塚 利彦、水野 史崇、小池 剛

18 腸管出血性大腸菌 O-157による大腸炎を先進部とした腸重積症の1例

静岡市立静岡病院 消化器内科

○上田 駿介、福原 貴太郎、武田 実莉、木村 領佑、早川 諒祐、佐野 泰樹、
河合 歩、鈴木 博貴、黒石 健吾、濱村 啓介、高橋 好朗、田中 俊夫、
小柳津 竜樹

19 当院で経験した腸管出血性大腸菌集団感染例の検討

若手 藤枝市立総合病院 消化器内科

(研修医) ○佐藤 大輝、星野 弘典、吉井 重人、景岡 正信、大畠 昭彦、寺井 智宏、
山本 晃大、矢野 庄悟、稲垣 圭佑、山田 裕、丸山 保彦

20 ステロイド投与と中心静脈栄養で全身状態の改善を認めた Cronkhite-Canada 症候群の1例

若手 ¹浜松医療センター 消化器内科、²浜松医療センター 病理診断科

(研修医) ○草間 大輔¹、江上 貴俊¹、武部 友寛¹、尾上 峻也¹、大庭 行正¹、山崎 哲¹、
佐原 秀¹、栗山 茂¹、岩岡 泰志¹、影山 富士人¹、大塚 駿介²、森 弘樹²、
小澤 享史²、金岡 繁¹

21 腹痛を主訴に受診し大腸内視鏡検査が診断に有用であった好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）の1例

岡崎市民病院 消化器内科

○水野 史崇、藤田 孝義、飯塚 昭男、山田 弘志、青井 広典、平松 美緒、
大塚 利彦、小池 剛

22 免疫関連有害事象（irAE）大腸炎に難渋した1例

JCHO 中京病院 消化器内科

○菅田 亮太郎、大西 浩史、河辺 健太郎、飛鳥井 香紀、高口 裕規、
岡本 泰幸、井上 裕介、長谷川 泉

23 非小細胞肺癌に対するニボルマブ長期投与終了3ヶ月後に発症したサイトメガロウイルス合併ニボルマブ関連大腸炎の1例

若手 ¹焼津市立総合病院 消化器内科、²焼津市立総合病院 病理診断科

(専修医) ○眞鍋 藍璃¹、佐野 宗孝¹、萬治 福匡¹、高橋 悟¹、川崎 真佑¹、山形 真碁¹、
渡邊 幸弘¹、寺澤 康之¹、久力 権²

24 大腸病変を契機に診断された全身性 AL アミロイドーシスの一例

若手 ¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 病理診断科

(専修医) ○丹羽 智之¹、芳澤 社¹、大城 恵吾¹、吉井 元¹、山田 洋介¹、山中 力行¹、
杉浦 喜一¹、木次 健介¹、木全 政晴¹、室久 剛¹、長澤 正通¹、
細田 佳佐¹、新井 義文²、大月 寛郎²

25 ペンタサ[®]顆粒内服で急性胃粘膜病変を認めたクローン病疑診例の1例

若手 刈谷豊田総合病院 内科

(専修医) ○二村 侑歩、浜島 英司、中江 康之、神岡 諭郎、仲島 さより、神田 裕大、
山本 崇文、竹内 一訓、福沢 一馬、吉川 幸愛、井本 正巳

26 関節痛を主とした潰瘍性大腸炎の腸管外合併症に対してステロイドが著効した一例

若手 岐阜大学医学部附属病院 第一内科

(専修医) ○美濃輪 大介、千住 明彦、市川 広直、中村 みき、水谷 拓、佐竹 智行、
高田 淳、久保田 全哉、井深 貴士、荒木 寛司、清水 雅仁

27 当院における潰瘍性大腸炎に対するトファシチニブの初期治療成績

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○池上 脩二¹、中村 正直¹、山村 健史²、前田 啓子²、澤田 つな騎²、
水谷 泰之¹、石川 恵里¹、西川 貴広¹、久野 剛史¹、服部 峻¹、
山田 啓策¹、石川 卓哉¹、古川 和宏¹、大野 栄三郎¹、宮原 良二¹、
川嶋 啓揮¹、藤城 光弘¹

10:24~10:59 大腸④

座長 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 服部 憲史

28 大腸びまん性血管腫の1例

若手 春日井市民病院

(専修医) ○原田 貴仁、平田 慶和、河村 逸外、服部 礼佳、隈井 大介、山本 友輝、
小島 悠揮、安達 明央、林 則之、池内 寛和、高田 博樹、祖父江 聡

29 大腸 MALT リンパ腫に対して手術加療した一例

静岡市立静岡病院 消化器内科

○木村 領佑、小柳津 竜樹、田中 俊夫、濱村 啓介、黒石 健吾、鈴木 博貴、
河合 歩、佐野 泰樹、早川 諒介

30 CT colonography で発見された7mm 直腸 NET の1例

若手 JCHO 中京病院 消化器内科

(研修医) ○清水 典久、飛鳥井 香紀、土井 拓矢、大西 浩史、菅田 亮太郎、
河辺 健太郎、高口 裕規、岡本 泰幸、井上 裕介、長谷川 泉

31 直腸癌局所再発・肝転移に対して積極的外科手術により得られた長期生存例に発症した下行結腸 stoma 部癌の一例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学、

²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○小倉 淳司¹、上原 圭介¹、相場 利貞¹、田中 綾¹、山東 雅紀¹、米川 佳彦¹、
大原 規彰¹、渡辺 伸元¹、尾上 俊介¹、宮田 一志¹、山口 淳平¹、
水野 隆史¹、深谷 昌秀¹、伊神 剛¹、横山 幸浩¹、江畑 智希¹、服部 憲史²、
中山 吾郎²、小寺 泰弘²、柳野 正人¹

32 肝切除が有効であった BRAF 変異型多発肝転移の1例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学、

²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○田中 綾¹、上原 圭介¹、相場 利貞¹、小倉 淳司¹、山東 雅紀¹、
米川 佳彦¹、大原 規彰¹、渡辺 伸元¹、尾上 俊介¹、宮田 一志¹、
山口 淳平¹、水野 隆史¹、深谷 昌秀¹、伊神 剛¹、横山 幸浩¹、江畑 智希¹、
服部 憲史²、中山 吾郎²、小寺 泰弘²、柳野 正人¹

33 亜有茎の約1 cm の隆起性腫瘤を呈した胆嚢腺筋腫症の一例

若手 ¹藤枝市立総合病院 消化器内科、²藤枝市立総合病院 外科

(研修医) ○畑野 颯佑¹、星野 弘典¹、吉井 重人¹、景岡 正信¹、大畠 昭彦¹、
寺井 智宏¹、山本 晃大¹、矢野 庄悟¹、稲垣 圭佑¹、山田 裕¹、東 正樹²、
丸山 保彦¹

34 経時的な画像比較にて診断し得た、セフトリアキソン投与による偽胆石症の一例

静岡市立清水病院 消化器内科

○伊藤 達弘、小池 弘太、池田 誉、高柳 泰宏、窪田 裕幸

35 EUS-FNA で診断し得た黄色肉芽腫性胆嚢炎を併存した胆嚢癌の1例

名古屋市立東部医療センター 消化器内科

○荒木 幸子、近藤 啓、武仲 祐弥、小山 哲生、駒井 洋彦、森 俊敬、
西垣 信宏、田中 義人、伊藤 恵介、長谷川 千尋、川合 孝

36 経皮経肝胆嚢吸引穿刺法 (PTGBA) 後に発症した限局的な黄色肉芽腫性胆嚢炎の
1例

若手 ¹藤枝市立総合病院 消化器内科、²藤枝市立総合病院 外科

(研修医) ○石本 智也¹、山田 裕¹、吉井 重人¹、景岡 正信¹、大畠 昭彦¹、寺井 智宏¹、
星野 弘典¹、山本 晃大¹、稲垣 圭佑¹、矢野 庄悟¹、丸山 保彦¹、東 正樹²、
前間 篤²

37 経口胆道鏡を用いて精査を行った Mirizzi 症候群の一例

若手 大垣市民病院 消化器内科

(専修医) ○風呂井 学、金森 明、谷川 誠、久永 康宏、豊田 秀徳、北畠 秀介、
安田 諭、東堀 諒、犬飼 庸介、山本 怜、三宅 望、小藪 敬尋、
塩田 祥平、桐山 勢生

38 肝移植後の胆管狭窄に合併した胆管結石に対して経口胆道鏡下碎石術が有効であった1例

¹松波総合病院 消化器内科、²松波総合病院 外科

○樋口 正美¹、木村 有志¹、全 秀嶺¹、中西 孝之¹、河口 順二¹、浅野 剛之¹、
早崎 直行¹、杉原 潤一¹、伊藤 康文¹、田上 真¹、松波 英寿²

39 肝動脈瘤破裂に対する止血 coil が胆管内へ逸脱して胆管炎を発症した一例

若手 岐阜県総合医療センター 消化器内科

(専修医) ○嶋田 貴仁、岩田 圭介、小瀬 直統、谷口 裕紀、吉田 泰之、入谷 壮一、
吉田 健作、丸田 明範、小澤 範高、永野 淳二、安藤 暢洋、山崎 健路、
清水 省吾

40 IgG4-SC に十二指腸狭窄を併発した1例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○山田 健太、川嶋 啓揮、大野 栄三郎、石川 卓哉、田中 浩敬、飯田 忠、
西尾 亮、鈴木 博貴、植月 康太、八鹿 潤、芳川 昌功、宜保 憲明、
青木 聡典、片岡 邦夫、森 裕、藤城 光弘

41 遠位胆管狭窄を伴った BilIN3 の1例

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

○倉田 一成、井上 宏之、重福 亜紀奈、黒田 直起、坪井 順哉、山田 玲子、
梅田 悠平、三浦 広嗣、作野 隆、中村 美咲、濱田 康彦、葛原 正樹、
田中 匡介、堀木 紀行、竹井 謙之

42 胆管原発 Mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasm の1例

若手 藤田医科大学 肝胆脾内科

(研修医) ○神野 つかさ、廣岡 芳樹、橋本 千樹、川部 直人、中野 卓二、中岡 和徳、
大城 昌史、越智 友花、宮地 小百合、高村 知希、倉下 貴光、宮地 洋平、
三井 有紗、吉岡 健太郎

43 術前に病理診断し得た肝外胆管原発神経内分泌癌の1例

若手 社会医療法人宏潤会 大同病院

(専修医) ○田島 万莉、菊池 正和、野々垣 浩二、杉原 有紀、越山 彩香、白水 将憲、
金沢 哲広、水野 創太、柳瀬 成希、柳澤 直宏、榊原 聡介、下郷 友弥、
印牧 直人

44 肝内胆管癌と鑑別困難であった肝炎症性偽腫瘍の1例

若手 ¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、

(研修医) ²三重大学医学部附属病院 光学医療診療部

○濱野 愛¹、山田 玲子¹、倉田 一成¹、重福 亜紀奈¹、黒田 直起¹、
坪井 順哉²、井上 宏之¹、竹井 謙之¹

一般演題

第5会場

09:32~10:00 小腸②

座長 ブラザー記念病院 本田 亘

45 当院で経験した大動脈腸管瘻の2症例

若手 一宮市立市民病院

(研修医) ○瀧川 聖矢、恩田 奈央子、安田 桂、高田 直樹、間下 恵里奈、熊谷 成将、
酒井 大輔、松浦 倫三郎、側島 友、平松 武、金森 信一、水谷 恵至

46 回腸出血により出血性ショックを来した indeterminate colitis の1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

(専修医) ○吉川 幸愛¹、浜島 英司¹、神岡 諭郎¹、中江 康之¹、仲島 さより¹、
神田 裕大¹、山本 崇文¹、竹内 一則¹、福沢 一馬¹、二村 侑歩¹、
光松 佑時¹、井本 正巳¹、伊藤 誠²

47 脱水を契機に虚血性腸炎を発症し、続発性蛋白漏出性胃腸症に対して回盲部切除術を行った一例

¹松阪市民病院 外科、²野呂医院

○春木 祐司¹、加藤 憲治¹、川口 瑛久¹、中橋 央棋¹、正見 勇太¹、
藤永 和寿¹、谷口 健太郎¹、野呂 智仁²

48 角化型疥癬を併発した好酸球性胃腸炎の一例

若手 藤田医科大学 消化管内科

(専修医) ○小山 恵司、船坂 好平、山田 日向、寺田 剛、吉田 大、尾崎 隼人、
堀口 徳之、大森 崇史、城代 康貴、前田 晃平、小村 成臣、大久保 正明、
鎌野 俊彰、長坂 光夫、中川 義仁、柴田 知行、大宮 直木

49 術前診断に難渋した肝十二指腸間膜の海綿状血管腫の一例

三重大学 肝胆膵・移植外科

○堯天 一亨、水野 修吾、小松原 春菜、中川 勇希、前田 光貴、新貝 達、
野口 大介、早崎 碧泉、藤井 武宏、飯澤 祐介、加藤 宏之、村田 泰洋、
種村 彰洋、栗山 直久、岸和田 昌之、櫻井 洋至

50 C 型慢性肝炎 IFN 治療 SVR 8 年後に発症した多発肝細胞癌に対して集学的治療が奏効した一例

藤田医科大学 肝胆膵内科

○倉下 貴光、三井 有紗、宮地 洋平、高村 知希、越智 友花、大城 昌史、
中岡 和徳、中野 卓二、川部 直人、橋本 千樹、廣岡 芳樹、吉岡 健太郎

51 転移性肝腫瘍との鑑別が困難であった肝 reactive lymphoid hyperplasia の 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○杉山 由晃、石上 雅敏、吉岡 直輝、水野 和幸、武藤 久哲、横山 晋也、
田中 卓、山本 健太、伊藤 隆徳、石津 洋二、葛谷 貞二、本多 隆、
藤城 光弘

52 自然消退した肝 focal nodular hyperplasia の一例

¹岐北厚生病院 消化器内科、²岐北厚生病院 放射線科、

³木沢記念病院 病理診断センター

○足立 政治¹、小木曾 英介¹、高田 英里¹、馬淵 正敏¹、堀部 陽平¹、
岩間 みどり¹、山内 治¹、齋藤 公志郎¹、浅野 隆彦²、山田 鉄也³

53 肝内脾症の 1 例

若手

¹藤枝市立総合病院 消化器内科、²藤枝市立総合病院 外科

(専修医)

○山田 裕¹、星野 弘典¹、吉井 重人¹、景岡 正信¹、大畠 昭彦¹、寺井 智宏¹、
山本 晃大¹、稲垣 圭佑¹、矢野 庄悟¹、丸山 保彦¹、東 正樹²、
前間 篤²

10:35~11:10 肝②

座長 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 松浦 健太郎

54 当院における E 型肝炎の臨床的検討

朝日大学病院 消化器内科

○中畑 由紀、林 完成、向井 理英子、尾松 達司、坂元 直行、大洞 昭博、
八木 信明、小島 孝雄

55 総胆管結石を契機に発見された経口鉄剤長期内服による肝へモクロマトーシスの 1 例

若手 社会医療法人財団新和会 八千代病院 消化器内科

(専修医) ○宮地 達郎、白井 修、氏原 正樹、森島 大雅

56 肝生検が有用であった成人発症 EBV 関連血球貪食性リンパ組織球症の 1 例

若手 済生会松阪総合病院 内科

(専修医) ○服部 愛司、河俣 浩之、大和 浩乃、小野 隆裕、田中 隆光、田原 雄一、
青木 雅俊、福家 洋之、宮田 恵里、橋本 章、脇田 喜弘、清水 敦哉

57 著明な白血球上昇と急性呼吸窮迫症候群を合併し、持続的血液濾過透析、顆粒球吸着療法、血漿交換などで救命しえた重症型アルコール性肝炎の 1 例

若手 静岡市立静岡病院

(研修医) ○佐藤 翔太、佐野 泰樹、武田 実莉、上田 駿介、早川 諒祐、木村 領佑、
河合 歩、鈴木 博貴、黒石 健吾、濱村 啓介、田中 俊夫、小柳津 竜樹

58 持続陽圧気道圧法を併用した胸膜癒着術が奏功した難治性胸水の 2 例

若手 豊橋市民病院 消化器内科

(専修医) ○堀田 尋紀、内藤 岳人、山田 雅弘、松原 浩、山田 英子、坂巻 慶一、
溝上 雅也、樋口 道雄、高田 喜久、加納 佑一、浦野 文博

59 Gemcitabine + nab-Paclitaxel 療法中に血栓性微小血管障害症を来した膵頭部癌の1例

若手 ¹愛知医科大学病院 肝胆膵内科、²愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病内科
(専修医) ○北野 礼奈¹、井上 匡央¹、越野 昌子²、長谷 羽奈子²、小林 佑次¹、
指宿 麻悠¹、木本 慧¹、大橋 知彦¹、中出 幸臣¹、角田 圭雄¹、
伊藤 清顕¹、米田 政志¹

60 EUS-FNA で診断し化学療法を施行した切除不能進行膵腺房細胞癌の一例

若手 ¹浜松医科大学医学部附属病院 内科学第一、
(研修医) ²浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部、
³浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター、
⁴浜松医科大学医学部附属病院 検査部
○藤井 洋一¹、山出 美穂子¹、大澤 恵²、古田 隆久³、岩泉 守哉⁴、濱屋 寧¹、
鏡 卓馬¹、谷 伸也²、石田 夏樹¹、石黒 友也¹、杉本 健¹

61 術前診断が可能であった膵管内管状乳頭腫瘍 (ITPN) の1例

¹岐阜県立多治見病院 消化器内科、²岐阜県立多治見病院 消化器外科、
³岐阜県立多治見病院 病理診断科
○蓑輪 彬久¹、大岩 拓矢¹、浦壁 憲司¹、貫井 嵩之¹、石原 亮¹、
鬼頭 佑輔¹、鈴木 雄太¹、羽根田 賢一¹、藤田 恭明¹、塚本 宏延¹、
水島 隆史¹、奥村 文浩¹、梶川 真樹²、渡邊 和子³

62 十二指腸に平坦隆起を形成した破骨細胞様巨細胞型退行性膵癌の1例

静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
○松林 宏行、金子 淳一、佐藤 純也、佐藤 辰宣、石渡 裕俊、吉田 将雄、
籾内 洋平、角嶋 直美、滝沢 耕平、岸田 圭弘、伊藤 紗代、今井 健一郎、
堀田 欣一、小野 裕之

63 当院における GEP-NET に対する SRS の検出率に関する検討

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部
○鳥山 和浩¹、中村 正直¹、山村 健史²、前田 啓子²、澤田 つな騎²、
水谷 泰之¹、梶川 豪¹、橋口 裕樹¹、村手 健太郎¹、喜田 裕一¹、
江崎 正哉¹、濱崎 元伸¹、山田 健太郎¹、長谷川 一成¹、石川 卓哉¹、
古川 和宏¹、大野 栄三郎¹、宮原 良二¹、川嶋 啓揮¹、藤城 光弘¹

15 : 05～15 : 40 膵②

座長 名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川 卓哉

- 64 超音波内視鏡下膵管胃吻合術が有効であった膵悪性腫瘍に伴う閉塞性膵炎の2例
安城更生病院 消化器内科

○榎本 祥吾、林 大樹朗、齋藤 洋一郎、宇野女 慎二、尾崎 玄、山中 裕貴、
鈴木 貴也、近藤 重明、安藤 雅能、浅井 清也、石原 誠、細井 努、
竹内 真実子

- 65 胸腔内穿破した膵体部嚢胞性病変に対し膵体尾部切除術を施行し好酸球性膵炎と診断し得た1例

若手 ¹春日井市民病院 消化器内科、²春日井市民病院 外科

(専修医)

○河村 逸外¹、高田 博樹¹、原田 貴仁¹、服部 礼佳¹、隈井 大介¹、
山本 友輝¹、安達 明央¹、小島 悠揮¹、池内 寛和¹、林 則之¹、平田 慶和¹、
祖父江 聡¹、藤枝 裕倫²、山口 竜三²

- 66 好酸球性膵炎の合併が疑われた自己免疫性膵炎の1例

若手 ¹静岡県立総合病院 消化器内科、²静岡県立総合病院 病理診断科

(専修医)

○武田 昌大¹、寺田 修三¹、川口 真矢¹、河嶋 健¹、浅原 和久¹、大津 卓也¹、
増井 雄一¹、榎田 浩平¹、松田 昌範¹、板井 良輔¹、川合 麻実¹、
遠藤 伸也¹、黒上 貴史¹、白根 尚文¹、大野 和也¹、村松 彩²

- 67 腹腔内腫瘍の合併を認めた自己免疫性膵炎の一例

若手 鈴鹿回生病院

(専修医)

○大内 祐介、田野 俊介、鈴木 寛人、奥瀬 博亮、笠井 智佳、堀池 眞一郎

- 68 後腹膜線維症による左水腎症を合併した限局型自己免疫性膵炎の1例

静岡市立静岡病院 消化器総合センター 消化器内科

○早川 諒祐、上田 駿介、武田 実莉、木村 領佑、佐野 泰樹、河合 歩、
鈴木 博貴、黒石 健吾、福原 貴太郎、濱村 啓介、田中 俊夫、
小柳津 竜樹

69 副乳頭からの経鼻膵管ドレナージが有効であった膵性腹水の一例

若手 静岡県立総合病院

(専修医) ○河嶋 健、寺田 修三、武田 昌大、浅原 和久、大津 卓也、増井 雄一、
榎田 浩平、松田 昌範、板井 良輔、川合 麻実、遠藤 伸也、黒上 貴史、
白根 尚文、大野 和也、川口 真矢

70 脂肪酸カルシウムを主成分とする結石を伴う膵嚢胞の一例

若手 ¹愛知県厚生連海南病院 消化器内科、²愛知県厚生連海南病院 腫瘍内科

(専修医) ○上田 錠¹、渡邊 一正¹、國井 伸¹、石川 大介¹、橋詰 清孝¹、坪内 達郎¹、
大岩 恵祐¹、加賀 充朗¹、中村 太二¹、山邊 勉¹、宇都宮 節夫²、
奥村 明彦¹

71 慢性膵炎に合併した脾動脈瘤に対して動脈塞栓術が奏功した一例

社会医療法人宏潤会 大同病院 消化器内科

○水野 創太、杉原 有紀、越山 彩香、田島 万病、白水 将憲、金沢 哲広、
柳瀬 成希、柳澤 直宏、榊原 聡介、下郷 友弥、菊池 正和、野々垣 浩二

72 妊娠を契機に急速増大を来した MCN と術前診断した膵リンパ管腫の一切除例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○加藤 吉康、山田 豪、高見 秀樹、園原 史訓、猪川 祥邦、林 真路、
服部 憲史、神田 光郎、小林 大介、田中 千恵、中山 吾郎、小池 聖彦、
藤原 道隆、小寺 泰弘

73 総胆管金属ステント留置後に発生した膵十二指腸動脈瘤胆道穿破の一例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(専修医) ○武田 実莉、河合 歩、上田 駿介、早川 諒祐、木村 領佑、佐野 泰樹、
鈴木 博貴、黒石 健吾、福原 貴太郎、濱村 啓介、高橋 好朗、田中 俊夫、
小柳津 竜樹